令和元年

火 災 統 計

千葉市消防局

目　　次

1　火災発生状況　　ページ

(1) 火災の前年比較 …… 1

(2) 1日当りの火災状況 …… 2

(3) 火災1件当りの状況 …… 2

(4) 人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況 …… 2

(5) 出火率 …… 3

(6) 初期消火の実施状況 …… 3

(7) 主な火災 …… 4

2　出火件数

(1) 火災種別ごとの状況 …… 5

(2) 四季別の状況 …… 5

(3) 出火件数と気温・湿度 …… 6

(4) 覚知方法別火災状況 …… 6

(5) 区・町・丁目別火災発生状況 …… 7

(6) 月別・日別火災発生状況 …… 8

(7) 曜日別・時間別火災発生状況 …… 9

3　損害額

(1) 過去10年間の損害額の推移 …… 10

(2) 火災種別ごとの損害額 …… 10

4　火災による死傷者

(1) 過去10年間の死傷者発生状況 …… 11

(2) 火災種別ごとの死傷者発生状況 …… 11

(3) 過去5年間の町・丁目別死者発生状況 …… 12

(4) 建物用途別及び構造別死者発生状況 …… 12･13

(5) 死亡原因 …… 13

(6) 死亡に至った経過と年齢別の状況 …… 14

(7) 1件で2人以上の死者が発生した火災 …… 14

(8) 死者の発生した火災 …… 15

5　出火原因

(1) 主な出火原因別の出火件数及び損害額 …… 16

(2) 出火原因ワースト5の状況 …… 16･17

６　火災種別ごと

(1) 建物火災 ・・・

1　火災発生状況

(1) 火災の前年比較

令和元年中における火災は258件で、前年に比べると第1-1表のとおりで3件(1.1%)減少している。

第1-1表　　火災の前年比較

△印‥‥減

区分	単位	令和元年（A）	平成30年（B）	増減 (A)−(B)＝(C)	増減率 (C)/(B)×100 (%)
出火件数	件	258	261	△ 3	△ 1.1
建物		154	137	17	12.4
林野		4	3	1	33.3
車両		24	37	△ 13	△ 35.1
船舶		0	0	0	--
航空機		0	0	0	--
その他		76	84	△ 8	△ 9.5
焼損棟数	棟	219	164	55	33.5
全焼		36	15	21	140.0
半焼		8	7	1	14.3
部分焼		44	42	2	4.8
ぼや		131	100	31	31.0
建物焼損床面積	㎡	4,005	2,237	1,768	79.0
建物焼損表面積	㎡	564	552	12	2.2
林野焼損面積	a	30	15	15	100.0
死者	人	9	2	7	350.0
負傷者	人	20	48	△ 28	△ 58.3
り災世帯	世帯	177	95	82	86.3
全損		32	22	10	45.5
半損		11	2	9	450.0
小損		134	71	63	88.7
り災人員	人	336	200	136	68.0
損害額	千円	363,247	363,240	7	0.002
建物		265,890	242,975	22,915	9.4
林野		360	0	360	--
車両		9,185	28,902	△ 19,717	△ 68.2
船舶		0	0	0	--
航空機		0	0	0	--
その他		87,812	91,279	△ 3,467	△ 3.8
爆発		0	84	△ 84	△ 100.0
出火率		2.6	2.7	△ 0.1	△ 3.7

※　損害額の内訳欄（爆発を除く）は物件ごとの損害額である。なお、火災種別ごとの損害額は10頁に掲載している第3-2表のとおりである。

※　出火率とは人口1万人当りの出火件数である。なお、人口は令和元年4月1日現在の推計人口を使用している。（以下、本火災統計における人口は同様とする。）

(2) 1日当りの火災状況

火災の状況を1日当りでみると第1-2表のとおりで、出火件数は0.7件、損害額は955千円であり、建物焼損床面積は11平方メートルとなっている。

第1-2表　　1日当りの火災状況

区　　分	単　位	令和元年	30年
出火件数	件	0.7	0.7
損害額	千円	995	995
建物焼損棟数	棟	0.6	0.4
建物焼損床面積	㎡	11.0	6.1
建物焼損表面積	㎡	1.5	1.5
林野焼損面積	a	0.08	0.041
り災世帯数	世帯	0.5	0.3
り災人員	人	0.9	0.5
死者	人	0.02	0.01
負傷者	人	0.05	0.13

(3) 火災1件当りの状況

火災1件当りの状況は第1-3表のとおりで、前年と比較すると、損害額、焼損床面積、焼損棟数、り災世帯、り災人員が増加しているものの、人的被害は減少している。

第1-3表　　火災1件当りの状況

区　　分	単　位	令和元年	30年
1件当りの損害額	千円	1,408	1,392
1件当りの（建物）焼損床面積	㎡	15.5	8.6
1件当りの（建物）焼損棟数	棟	0.8	0.6
1件当りの人的被害	人	0.1	0.2
1件当りのり災世帯	世帯	0.7	0.4
1件当りのり災人員	人	1.3	0.8

(4) 人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況

市民1世帯当り及び市民1人当りに換算した損害額・焼損床面積の状況は第1-4表のとおりで、前年と比較すると1世帯当りの焼損床面積、1人当りの焼損床面積は増加し、1世帯当りの損害額、1人当りの損害額が減少している。

第1-4表　　人口と世帯に対する損害額・焼損床面積の状況

区　　分	単　位	令和元年	30年
市民1世帯当りの損害額	円	830	842
市民1世帯当りの焼損床面積	㎡	0.01	0.005
市民1人当りの損害額	円	371	372
市民1人当りの焼損床面積	㎡	0.004	0.002

(5) 出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は2.6で、10年前（平成21年）に比べると第1-5表のとおりで21.2%減少している。

第1-5表　　出火率等の比較

△印・・・減

区　　分	実　　数		増　減　率　(%)
	令和元年	平成21年	
出　火　率	2.6	3.3	△ 21.2
出 火 件 数	258	316	△ 18.4
建物火災件数	154	180	△ 14.4
人　　口	978,158	956,405	2.3
世　帯　数	437,552	402,125	8.8

(6) 初期消火の実施状況

初期消火の実施状況は第1-6表のとおりで、全火災のうち168件（65.1%）で何らかの方法により初期消火が行われている。また、実施したうちで効果があった割合は、73.2%となっている。

第1-6表　　初期消火の実施状況

	簡易消火用具	消火器	消火設備	その他	実施件数合計	未実施件数	全火災件数
実施件数	1 (0.4%)	62 (24.0%)	5 (1.9%)	100 (38.8%)	168 (65.1%)	90 (34.9%)	258 (100.0%)
奏功件数	1 (100.0%)	47 (75.8%)	3 (60.0%)	72 (72.0%)	123 (73.2%)		

注　1　実施件数欄の（　）内は、全火災件数との割合である。
　　2　奏功件数欄の（　）内は、実施件数との割合である。

(7) 主な火災

主な火災は、第1-7表のとおりである。

第1-7表　　主な火災

No.	出火日時	出火場所	用　途	出火原因	焼損棟数	焼損床面積(㎡)
1	1月2日 12時40分 頃	若葉区若松町	倉庫	その他の配線器具	4	310
2	1月30日 19時10分 頃	中央区南町3丁目	住宅	石油・ガソリンストーブ（開放式）	8	217
3	2月19日 1時28分 頃	中央区大巌寺町	住宅	放火の疑い	5	214
4	10月2日 19時20分 頃	稲毛区長沼町	倉庫	不明	4	857
5	10月19日 0時00分 頃	花見川区大日町	屋外物品集積場	その他の電気機器	―	―
6	12月23日 12時46分 頃	中央区弁天2丁目	住宅	石油・ガソリンストーブ（開放式）	6	205
7	12月27日 12時00分 頃	花見川区幕張町4丁目	倉庫	たき火の火の粉	2	300

（注）発生した火災のうち、焼損床面積200㎡以上、損害額2,000万円以上のいずれかに該当するもの。

2　出火件数

(1) 火災種別ごとの状況

火災種別ごとの出火件数構成比は第2-1表のとおりで、建物火災が最も多く、154件（59.7%）となっており、以下、その他の火災が76件（29.5%）、車両火災が24件（9.3%）と続いている。

第2-1表　　火災種別ごとの状況

区分	令和元年		30年	
建物火災	154	(59.7%)	137	(52.5%)
林野火災	4	(1.6%)	3	(1.1%)
車両火災	24	(9.3%)	37	(14.2%)
船舶火災	0	(0.0%)	0	(0.0%)
航空機火災	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他の火災	76	(29.5%)	84	(32.2%)
計	258	(100.0%)	261	(100.0%)

(2) 四季別の状況

出火件数を四季別にみると第2-2表のとおりで、冬が最も多く103件（39.9%）となっており、以下、春が54件（20.9%）で続き、夏が最も少なく48件（18.6%）となっている。

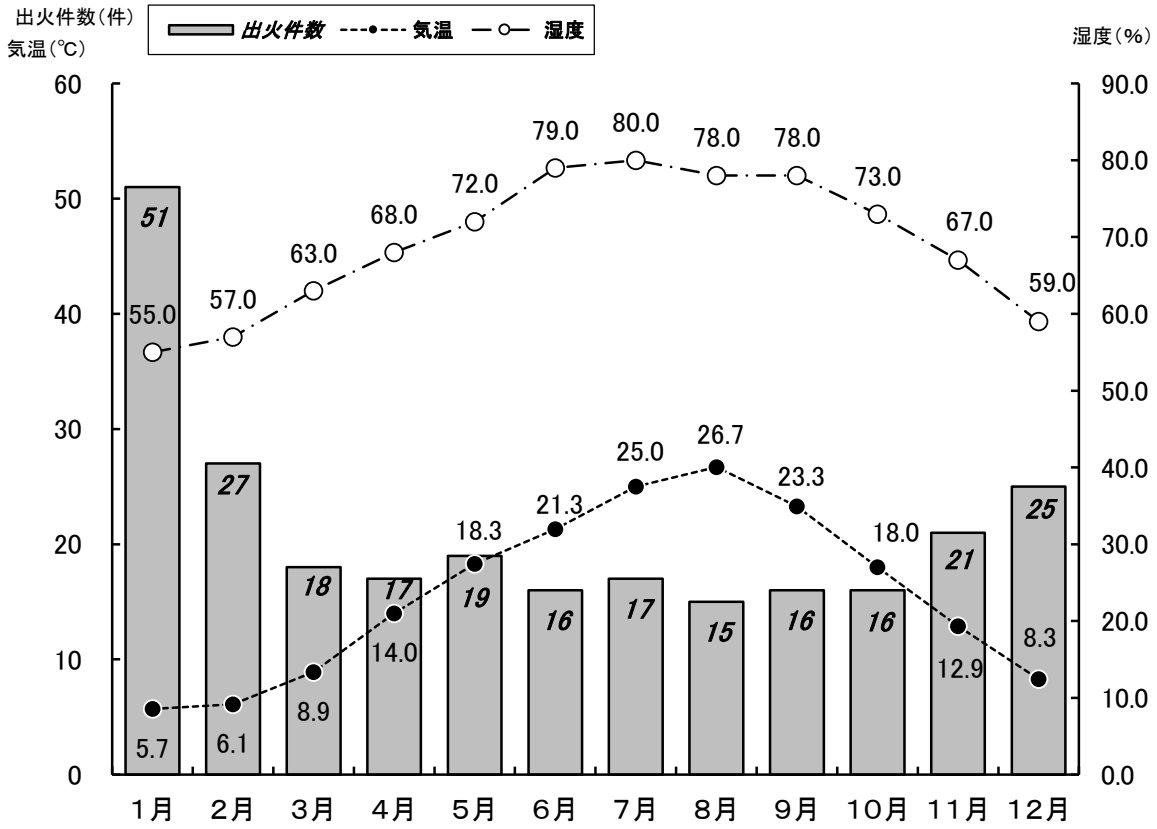
第2-2表　　四季別出火件数

年別 / 季別	令和元年				30　年			
	件数	割合	損害額（千円）	割合	件数	割合	損害額（千円）	割合
春（3月～5月）	54	20.9	48,792	13.4	77	29.5	74,211	20.4
夏（6月～8月）	48	18.6	26,137	7.2	61	23.4	99,037	27.3
秋（9月～11月）	53	20.5	151,360	41.7	64	24.5	53,659	14.8
冬（12月～2月）	103	39.9	136,958	37.7	59	22.6	136,333	37.5
計	258	100.0	363,247	100.0	261	100.0	363,240	100.0

(3) 出火件数と気温・湿度

出火件数と気温及び湿度の関連は第2-1図のとおりで、気温と湿度が共に低かった1月の出火件数が突出して多いなど、比較的、気温の低い月や湿度の低い月に火災が多く発生している。

第2-1図　　出火件数と気温及び湿度の関連性



(4) 覚知方法別火災状況

消防機関がどのような方法により火災を覚知しているかは第2-3表のとおりで、火災報知専用電話(119)による通報が大部分を占め、175件(67.8%)となっている。(事後聞知を除く)

第2-3表　　覚知方法別火災状況

区分 / 覚知方法	出火件数	
	件数	割合(%)
火災報知専用電話(ＩＰ電話)	22	8.5
火災報知専用電話(ＮＴＴ加入電話)	30	11.6
火災報知専用電話(携帯電話から)	124	48.1
加入電話	7	2.7
加入電話(携帯電話から)	2	0.8
警察電話	15	5.8
駆け付け	2	0.8
事後聞知	54	21.0
その他	2	0.8
計	258	100.0

(5) 区・町・丁目別火災発生状況

区・町・丁目別火災発生件数は第2-4表のとおりで、中央区川崎町が最多で10件(3.9%) となっている。

第2-4表　　区・町・丁目別火災発生状況

中央区	赤井町	旭町	稲荷町3丁目	亥鼻2丁目	今井1丁目	今井町	大森町	生実町	春日2丁目	葛城2丁目	川崎町	川戸町	栄町	塩田町	白旗3丁目	新宿2丁目	新千葉3丁目	末広2丁目	末広5丁目	蘇我3丁目	大巌寺町	千葉寺町
82	1	1	1	1	3	1	2	2	1	2	10	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中央3丁目	中央港1丁目	道場北2丁目	道場南2丁目	長洲1丁目	新浜町	仁戸名町	浜野町	東千葉1丁目	富士見2丁目	弁天2丁目	弁天3丁目	星久喜町	松ヶ丘町	松波4丁目	南生実町	南町2丁目	南町3丁目	都町	都町1丁目	都町2丁目	都町3丁目	宮崎2丁目
1	2	1	1	2	7	1	3	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1
宮崎町	祐光1丁目	祐光2丁目	祐光4丁目	花見川区	天戸町	宇那谷町	柏井町	検見川町1丁目	検見川町3丁目	ことはし台5丁目	犢橋町	作新台2丁目	作新台4丁目	三角町	大日町	武石町1丁目	千種町	浪花町	畑町	花園町	花見川	幕張町3丁目
3	2	1	2	36	1	1	2	1	1	1	3	1	1	1	1	1	3	2	1	3	2	1
幕張町4丁目	幕張町5丁目	幕張町6丁目	幕張本郷1丁目	横戸台	横戸町	西小中台	宮野木台1丁目	稲毛区	稲丘町	稲毛3丁目	稲毛町5丁目	稲毛東3丁目	稲毛東6丁目	黒砂台3丁目	小仲台1丁目	小仲台2丁目	小仲台3丁目	小仲台7丁目	小仲台8丁目	小深町	作草部町	山王町
2	1	1	1	1	1	1	1	33	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	4	2
園生町	天台3丁目	長沼町	長沼原町	宮野木町	弥生町	六方町	若葉区	大宮町	小倉町	小間子町	貝塚町	加曽利町	川井町	北谷津町	御殿町	坂月町	更科町	佐和町	高品町	高根町	千城台東1丁目	千城台東3丁目
3	1	5	2	1	1	1	47	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
千城台東4丁目	都賀2丁目	都賀4丁目	都賀の台3丁目	殿台町	中田町	中野町	西都賀2丁目	野呂町	原町	東寺山町	みつわ台1丁目	みつわ台5丁目	源町	谷当町	若松町	桜木5丁目	貝塚2丁目	緑区	あすみが丘6丁目	大木戸町	越智町	おゆみ野3丁目
1	1	3	1	1	2	3	1	2	1	1	1	2	1	1	3	1	3	21	2	1	2	1
おゆみ野中央1丁目	おゆみ野南1丁目	おゆみ野南6丁目	鎌取町	刈田子町	高田町	土気町	富岡町	平川町	辺田町	誉田町1丁目	美浜区	磯辺5丁目	磯辺8丁目	稲毛海岸5丁目	打瀬1丁目	打瀬2丁目	打瀬3丁目	幸町2丁目	新港	高洲2丁目	高洲3丁目	豊砂
1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	3	39	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	7
中瀬1丁目	中瀬2丁目	浜田2丁目	1ひび野丁目	2ひび野丁目	1幕張西丁目	3幕張西丁目	真砂2丁目	真砂3丁目	真砂4丁目	真砂5丁目	美浜										総計	
1	3	3	3	1	1	1	2	1	1	2	1										258	

(6) 月別・日別火災発生状況

月別・日別火災発生件数は、第2-5表のとおりである。(出火日時により計上)
月別でみると1月が最多で51件（19.8%）で、次いで2月が27件（10.5%）となっている。
また、日別でみると7、27日が最多で、14件（5.4%）となっており、上旬(1日～10日）に87件、中旬（11日～20日）に79件、下旬（21日～31日）に91件発生している。

第2-5表　　月別・日別火災発生状況

日＼月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	258	51	27	18	17	19	16	18	14	16	17	21	24
1	10	2		3			1	1	2				1
2	13	1	5	1			2	1	1		1		1
3	8	2	1								1	1	3
4	9			1			1	2			1	1	3
5	6	2	1	1			1			1			
6	8				2	1	2	1	1		1		
7	14	2	1	1	3	2				4		1	
8	6	3	1	1								1	
9	6	1		1	1					2		1	
10	7	2	2	1				1		1			
11	7	2							2	2	1		
12	10	3				1	1		1		2	1	1
13	3					1		1			1		
14	6	1	1				1	1			1		1
15	10	3			2			1	1	2		1	
16	9	3	1			1	1				2		1
17	9	1	2	1		1	1					2	1
18	4		2		1						1		
19	12	4	1				1	1	1		2	2	
20	9		1	1	1	1	1		1			1	2
21	7	1	1	1	1			1		1		1	
22	6	1		2					1			1	1
23	6	3		1				1					1
24	10	1	3		1	1	1				1	1	1
25	8		1			1		2	1	1	1		1
26	9	2		2	1					1		1	2
27	14	3	1		1	2		2	1	1	1		2
28	6	1	2		1		1					1	
29	8	1			1	2	1		1			1	1
30	11	5			1	2		1				2	
31	6	1				3		1					1
不明	1											1	

(7) 曜日別・時間別火災発生状況

曜日別・時間別火災発生状況は第2-6表(出火日時により計上) のとおりで、曜日別でみると土曜日が最多で44件 (17.1%) 、時間別でみると19時が最多で18件 (7.0%) となっている。

第2-6表　　曜日別・時間別火災発生状況

時間＼曜日	計	日	月	火	水	木	金	土	不明
	258	39	30	37	35	40	32	44	1
0 ～	11		2	4	1		3	1	
1 ～	11	2	1	2	2	1	2	1	
2 ～	5			2		1		2	
3 ～	9	1	1	2		2	1	2	
4 ～	5		1	1	2		1		
5 ～	5		1	1		1	1	1	
6 ～	6	2	1	1	2				
7 ～	9	3	1			2	1	2	
8 ～	8	1	1		1	1	2	2	
9 ～	13		1	4		1	3	4	
10 ～	15	3	2	2	1	4		3	
11 ～	12	3		2	3		2	2	
12 ～	15	3	3		4	1	2	2	
13 ～	12	4	1	1		1	1	4	
14 ～	15	1	3	2	1	3		5	
15 ～	17	4	3	1	1	4	1	3	
16 ～	8	1			3	2	1	1	
17 ～	11		4	1	1	2	1	2	
18 ～	10	2			2	3	2	1	
19 ～	18	3	2	2	5	4	2		
20 ～	16	3		3	5	1	2	2	
21 ～	11			3	1	2	3	2	
22 ～	7	1	1	1		1	1	2	
23 ～	5		1	1		3			
不明	4	2		1					1

3　損害額

(1) 過去10年間の損害額の推移

損害額は、前年に比べると7千円増加しており、過去10年間の火災による損害額の推移は第3-1表のとおりで、平均は379,905千円である。

第3-1表　　過去10年間の火災による損害額の推移

年別	22年	23年	24年	25年	26年
出火件数	317	316	295	330	300
同上指数	100	100	93	104	95
損害額（千円）	418,089	446,250	401,041	510,491	381,765
同上指数	100	107	96	122	91
1件当りの損害額（千円）	1,319	1,412	1,359	1,547	1,273
同上指数	100	107	103	117	97

年別	27年	28年	29年	30年	令和元年
出火件数	279	265	263	261	258
同上指数	88	84	83	82	81
損害額（千円）	349,203	225,781	339,945	363,240	363,247
同上指数	84	54	81	87	87
1件当りの損害額（千円）	1,252	852	1,293	1,392	1,408
同上指数	95	65	98	106	107

※　各指数は、平成22年の数値を100とした場合の比較値である。

(2) 火災種別ごとの損害額

損害額を火災種別ごとにみると第3-2表のとおりで、建物火災による損害額が73.2%と大部分を占めている。1件当りの損害額は1,727千円である。

第3-2表　　火災種別々損害額

火 災 種 別	損 害 額(千円)	割　合(%)	1件当りの損害額(千円)
建物火災	265,890	73.2	1,727
林野火災	360	0.1	90
車両火災	9,185	2.5	383
船舶火災	0	0.0	--
航空機火災	0	0.0	--
その他の火災	87,812	24.2	1,155
計	363,247	100.0	1,408

4　火災による死傷者

(1) 過去10年間の死傷者発生状況

火災による死者は9人で前年と比較して7人増加しており、負傷者は28人減少している。

死傷者の過去10年間の推移をみると第4-1表のとおりで、火災件数と死傷者数に相関関係は特に認められない。

第4-1表　　過去10年間の死傷者発生状況

区分＼年別	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年
出火件数	317	316	295	330	300	279	265	263	261	258
死者	12	12	13	13	5	8	7	11	2	9
指数	100	100	108	108	42	67	58	92	17	75
負傷者	38	39	40	55	78	44	39	33	48	20
指数	100	103	105	145	205	116	103	87	126	53

※　各指数は、平成22年の数値を100とした場合の比較値である。

(2) 火災種別ごとの死傷者発生状況

火災種別ごとの死傷者発生状況は第4-2表のとおりで、死傷者は建物火災の比率が非常に高い。

第4-2表　　火災種別ごとの死傷者発生状況

区　　分	出火件数	死者(人)	割合(%)	負傷者(人)	割合(%)
建物火災	154	8	88.9	16	80.0
林野火災	4		0.0		0.0
車両火災	24		0.0	1	5.0
船舶火災			0.0		0.0
航空機火災			0.0		0.0
その他の火災	76	1	11.1	3	15.0
計	258	9	100.0	20	100.0

(3) 過去5年間の町・丁目別死者発生状況

過去5年間の町・丁目別死者発生状況は第4-3表のとおりで、中央区が最も多く12人（32.4%）次いで稲毛区、若葉区が7人（18.9%）となっている。

第4-3表　　過去5年間の町・丁目別死者発生状況

年別＼町・丁目	計	中央区												花見川区					稲毛区							若葉区							緑区				美浜区
		葛城三	川戸町	松波四	道場北二	祐光三	松ヶ丘町	千葉寺町	浜野町	大巌寺町	祐光一	都町三	弁天二	花見川	ことはし台六	宇那谷町	長作町	柏井町	穴川二	稲丘町	宮野木町	小中台町	山王町	緑町二	小倉台一	若松町	千城台東三	都賀一	高品町	みつわ台五	東山科町	下大和田町	誉田町三	おゆみ野四	磯辺六
計	37	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
27年	8				1	1											1		1	1				1			1	1								
28年	7		1											1	1	1					1		1											1		
29年	11	1		1										1					1			1			1	1					1	1	1		1
30年	2						1	1																												
令和元年	9								1	1	1	1	1					1									1		1	1						

(4) 建物用途別及び構造別死者発生状況

建物用途別死者発生状況は第4-4表のとおりで、死者が発生しているのは住宅（併用住宅含む）のみである。
建物構造別死者発生状況は第4-5表のとおりで、木造建物で4人死者が発生している。

第4-4表　　建物用途別死者発生状況

区分	計	専用住宅	共同住宅	併用住宅						併用共同住宅				寄宿舎	病院	店舗	物置	事務所	作業所	倉庫	その他
				店舗	浴場	映画館	事務所	作業所	住居	店舗	事務所	作業所	住居								
地階																					
地上 1	6	3	2	1																	
2	2	1	1																		
3																					
4																					
5階以上																					
階数不明																					
計	8	4	3	1																	

第4-5表　　建物構造別死者発生状況

区　分	計	建　物　火　災					その他屋内
		木　造	防　火	準　耐　火		耐　火	
				木　造	非木造		
地階							
地上1階	5	3	1		1		
2	3	1	1	1			
3							
4							
5階以上							
階数不明							
計	8	4	2	1	1		

(5) 死亡原因

過去10年間の死亡原因を見ると第4-6表のとおりで、一酸化炭素中毒・窒息が41人で最も多く、44.6%を占めている。

第4-6表　　死亡原因

区分／年別	計	一酸化炭素中毒・窒息	火　傷	打撲・骨折等	自　殺	その他	不　明
22年	12	5	2		2		3
23年	12	3	6		2	1	
24年	13	8	1		2		2
25年	13	5	2		6		
26年	5	3			1		1
27年	8	4	3		1		
28年	7	5	1				1
29年	11	3			5		3
30年	2		1		1		
令和元年	9	5	1		2		1
計	92	41	17		22	1	11

(6) 死亡に至った経過と年齢別の状況

死亡に至った経過と年齢別の状況は第4-7表のとおりで、高齢者（65歳以上）が44.4%を占めている。

第4-7表　　死亡に至った経過と年齢別の状況

区分	計	就寝中										起床中									放火自殺	放火自殺者の巻添者	放火殺人による死者	不明
		熱睡	泥酔	病気・身体不自由	乳幼児のため	老衰	延焼拡大が早く	逃げ遅れ	出火後進入・再進入	着衣着火	その他	泥酔	病気・身体不自由	乳幼児のため	老衰	延焼拡大が早く	逃げ遅れ	出火後進入・再進入	着衣着火	その他				
0～ 5 歳																								
6～10																								
11～20																								
21～30																								
31～40	1																				1			
41～50																								
51～60	2																			1	1			
61～70	2												1											1
71～80	1																1							
81～	3												1				1			1				
不明																								
計	9												2				2			2	2			1
割合(%)	100											66.7									22.2			11.1
高齢者(65～)	4												1				2			1				

(7) 1件で2人以上の死者が発生した火災

昭和30年以降、1件で2人以上の死者が発生した火災は第4-8表のとおりで、令和元年は発生していない。

第4-8表　　1件で2人以上の死者が発生した火災

区分			性別		火災種別			健康状態				発生位置							職業					死因		
	件数	人員	男	女	建物	車両	その他	良	否	酩酊	不明	一階	二階	三階	四階	階数不明	車両	その他	会社員	主婦	学生	幼児	無職	焼死	CO中毒	不明
2人	18	36	21	15	16	1	1	26	5		5	25	2	5			2	2	18	2	3	4	9	23	12	1
3人	7	21	12	9	6	1		17		1	3	9		3	3	3	3		2	3	3	10	3	11	7	3
4人	2	8	4	4	2			8				7	1							1	1	4	2	3	5	
5人	1	5	1	4	1			5						5						2		3			5	
計	28	70	38	32	25	2	1	56	5	1	8	41	3	13	3	3	5	2	20	8	7	21	14	37	29	4

(8) 死者の発生した火災

火災による死者は9人で、前年と比較すると7人増加しており、このうち2人が放火自殺者等（放火自殺者・放火自殺の巻添者・放火殺人による死者を指す。以下同様。）である。また、高齢者（65歳以上）の死者は4人発生している。

なお、死者の発生した火災は第4-9表のとおりである。

第4-9表　　死者の発生した火災

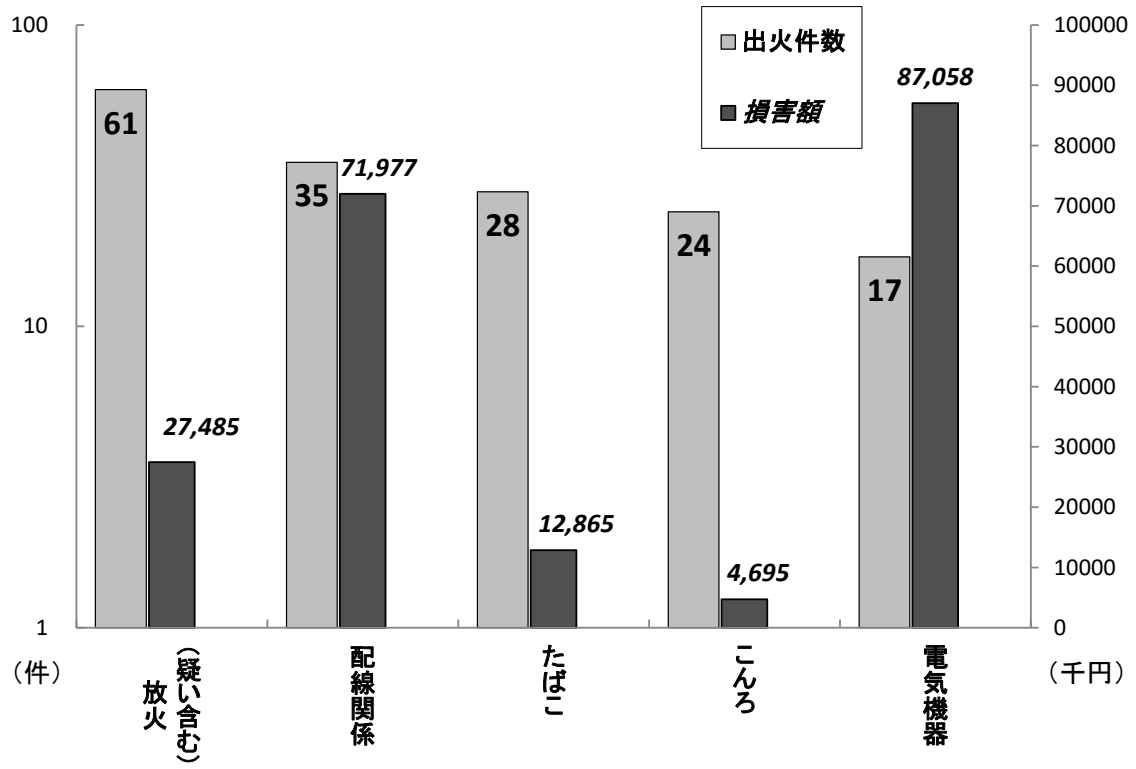
No.	出火場所	種別	用途	性別
1	中央区	建物	専用住宅	男
2	中央区	建物	専用住宅	男
3	中央区	建物	共同住宅	男
4	若葉区	建物	共同住宅	男
5	中央区	建物	共同住宅	男
6	若葉区	建物	専用住宅	女
7	花見川区	その他	--	男
8	若葉区	建物	併用住宅	男
9	中央区	建物	専用住宅	女

5　出火原因

(1) 主な出火原因別の出火件数及び損害額

主な出火原因別の件数及び損害額の状況は第5-1図のとおりで、出火件数は放火（疑い含む）が最も多く61件（23.6%）となっており、損害額は電気機器が最も多く、87,058千円(24.0%)となっている。

第5-1図　　出火原因別出火件数及び損害額



(2) 出火原因ワースト5の状況

ア　放火（疑い含む）の発火源別出火件数

放火（疑い含む）の出火件数は61件であり、火源は「不明」が46件（75.4%）、次いで「ライター」が12件となっている。

イ　配線関係の経過別出火件数

配線関係の出火件数は35件であり、経過は「スパークする」が7件（20.0%）、次いで「金属の接触部が過熱する」が7件となっている。

ウ　たばこの経過別出火件数

たばこの出火件数は28件であり、経過は「不適当なところに捨て置く」が22件（78.6%）、次いで火源が転倒落下する」が4件となっている。

エ　こんろの経過別出火件数

こんろの出火件数は24件であり、経過は「放置する、忘れる」が15件（62.5%）、次いで「可燃物が動いて火源に触れる」が3件となっている。

オ　電気機器の経過別出火件数

電気機器の出火件数は17件であり、経過は「電線が短絡する」が5件（29.4%）、次いで「スパークする」が4件となっている。

第5-1表　　出火原因ワースト5の状況

区　分	単位	放火（放火の疑い）	配線関係	たばこ	こんろ	電気機器
件　　数	件	61 （ 11 ）	35	28	24	17
建　　物	件	28 （ 6 ）	28	10	23	10
林　　野	件	（ ）		2		
車　　両	件	（ ）	1	2		3
船　　舶	件	（ ）				
航　空　機	件	（ ）				
そ　の　他	件	33 （ 5 ）	6	14	1	4
主な発火源及び経過	件	不明 46 （ 11 ）	スパークする 7	不適当なところに捨て置く 22	放置する、忘れる 15	電線が短絡する 5
	件	ライター 12 （ ）	金属の接触部が過熱する 7	火源が転倒落下する 4	可燃物が動いて火源に触れる 3	スパークする 4
	件	その他 3 （ ）	その他 21	その他 2	その他 6	その他 8
建物焼損床面積	㎡	375 （ 145 ）	344	245	54	1
建物焼損表面積	㎡	3 （ ）	88	19	4	3
林野焼損面積	a	（ ）		1		
損　害　額	千円	27,485 （ 13,458 ）	71,977	12,865	4,695	87,058

６　火災種別ごと

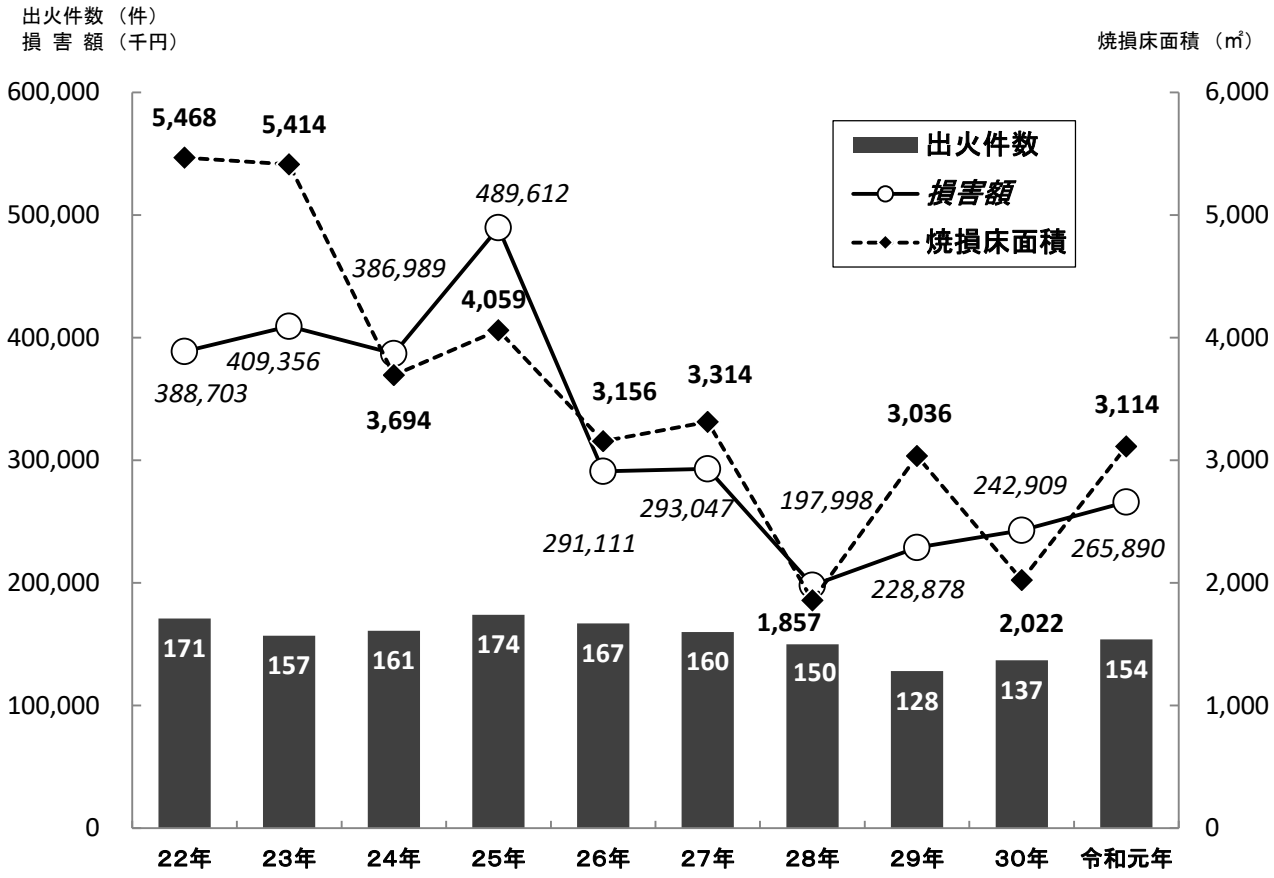
(1) 建物火災

ア　発生状況

建物火災は154件で前年に比べると17件増加しており、損害額は265,890千円で22,981千円増加している。

過去10年間の推移は第6-1図のとおりで、平均は出火件数156件、焼損床面積3,513㎡、損害額319,449千円である。

第6-1図　　建物火災の推移（過去10年間）



イ　月別発生状況

月別発生状況は第6-1表のとおりで、1月が25件と最も多く、次いで11月、12月が15件となっている。

また、年間の月平均出火件数は約13件である。

第6-1表　　月別の建物火災発生状況

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
件数	25	13	10	10	9	9	14	10	11	13	15	15	154
%	16.2	8.4	6.5	6.5	5.8	5.8	9.1	6.5	7.1	8.4	9.7	9.7	100.0

ウ 建物用途別損害状況

建物用途別損害状況は第6-2表のとおりで、専用住宅・共同住宅(寄宿舎・寮を含む）が89件で、全体の57.8%を占めている。

第6-2表　　建物用途別損害状況

損害状況 / 用途	出火件数		焼損床面積	焼損表面積	損害額
	30年	令和元年	令和元年（㎡）	令和元年（㎡）	令和元年（千円）
専用住宅	38	41	1,435	99	120,875
共同住宅	37	44	306	5	28,906
店舗併用住宅	1	4	71	1	2,689
その他の併用住宅					
寄宿舎・寮					
事務所	4	5	48	1	2,097
飲食店・物品販売店舗	5	8	35	1	4,035
作業所・工場	20	21	21	34	10,274
倉庫・物置・納屋		10	1,185	19	95,180
車庫					
学校	1				
病院（診療所）・福祉施設等	3				
その他	28	21	46	1	1,834
合計	137	154	3,147	161	265,890

エ 建物構造別損害状況

建物構造別損害状況は第6-3表のとおりで、耐火建物からの出火件数が61件であり、建物火災全体の39.6%を占めている。

第6-3表　　建物構造別損害状況

損害状況 / 構造	30年	令和元年						
	出火件数	出火件数	延焼件数	延焼率（%）	焼損棟数	1件当り焼損面積（㎡）		1件当りの損害額（千円）
						床面積	表面積	
木造	45	50	9	18.0	93	34.9	8.3	2,045
防火構造	4	7	2	28.6	14	165.3	4.9	12,256
準耐（木造）	3	2	1	50.0	3	62.5		1,315
準耐（非木造）	16	25	2	8.0	30	7.9	1.9	436
耐火	63	61			61	1.0	0.6	523
その他	6	9	5	55.6	18	80.2	3.3	3,601
計	137	154	19	12.3	219	58.6	3.8	3,363

オ 損害額と焼損床面積の状況

建物火災の出火件数を損害額及び焼損床面積でみると、第6-4表のとおりである。

損害額は、50千円未満の火災が86件で、全体の55.8%を占めている。また、焼損床面積の計上されない火災が104件で、全体の67.5%を占めている。

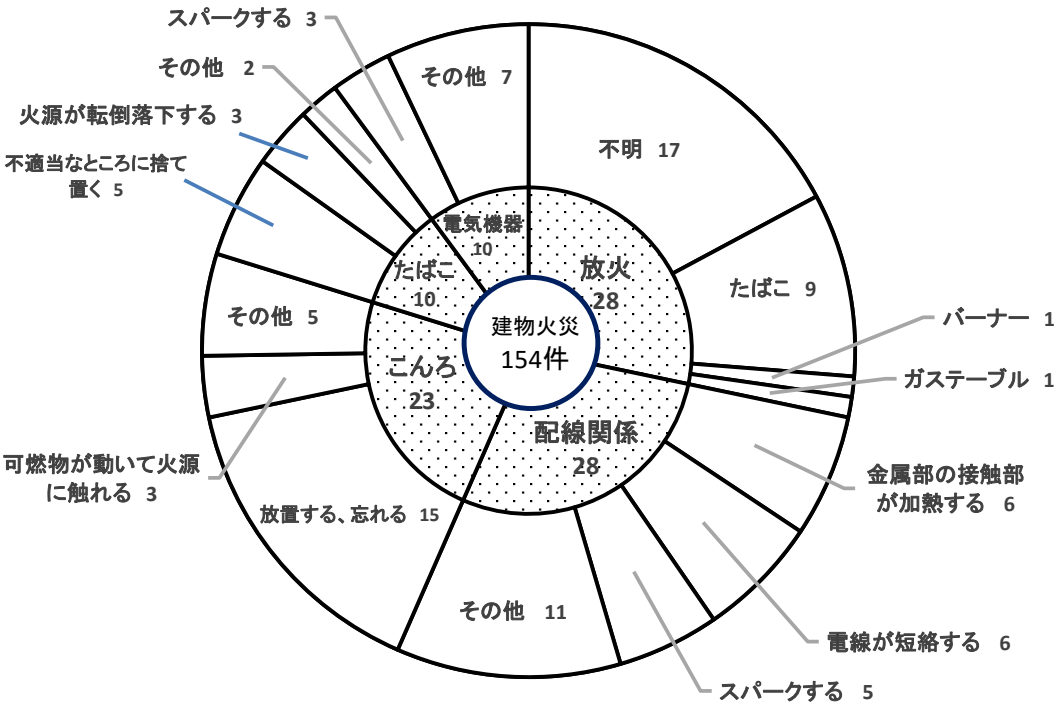
第6-4表　　損害額と焼損床面積の状況

損　害　額	件　数（割合 %）	焼損床面積	件　数（割合 %）
0	33（ 21.4 ）	0	104 （ 67.5 ）
50千円未満	53（ 34.4 ）	20㎡未満	18 （ 11.7 ）
100千円未満	6（ 3.9 ）	40㎡未満	8 （ 5.2 ）
500千円未満	20（ 13.0 ）	60㎡未満	6 （ 3.9 ）
1,000千円未満	7（ 4.5 ）	80㎡未満	3 （ 1.9 ）
2,000千円未満	6（ 3.9 ）	100㎡未満	1 （ 0.6 ）
3,000千円未満	7（ 4.5 ）	150㎡未満	6 （ 3.9 ）
4,000千円未満	8（ 5.2 ）	200㎡未満	2 （ 1.3 ）
5,000千円未満	2（ 1.3 ）	250㎡未満	3 （ 1.9 ）
5,000千円以上	12（ 7.8 ）	250㎡以上	3 （ 1.9 ）
計	154 （ 100.0 ）	計	154 （ 100.0 ）

カ 出火原因及び発火源・経過

建物火災の出火原因及び主な経過・発火源は第6-2図のとおりで、放火（疑い含む）、配線関係が28件で全体の18.2%を占めており、次いでこんろが23件（14.9%）、たばこ、電気機器が10件（6.5%）になっている。

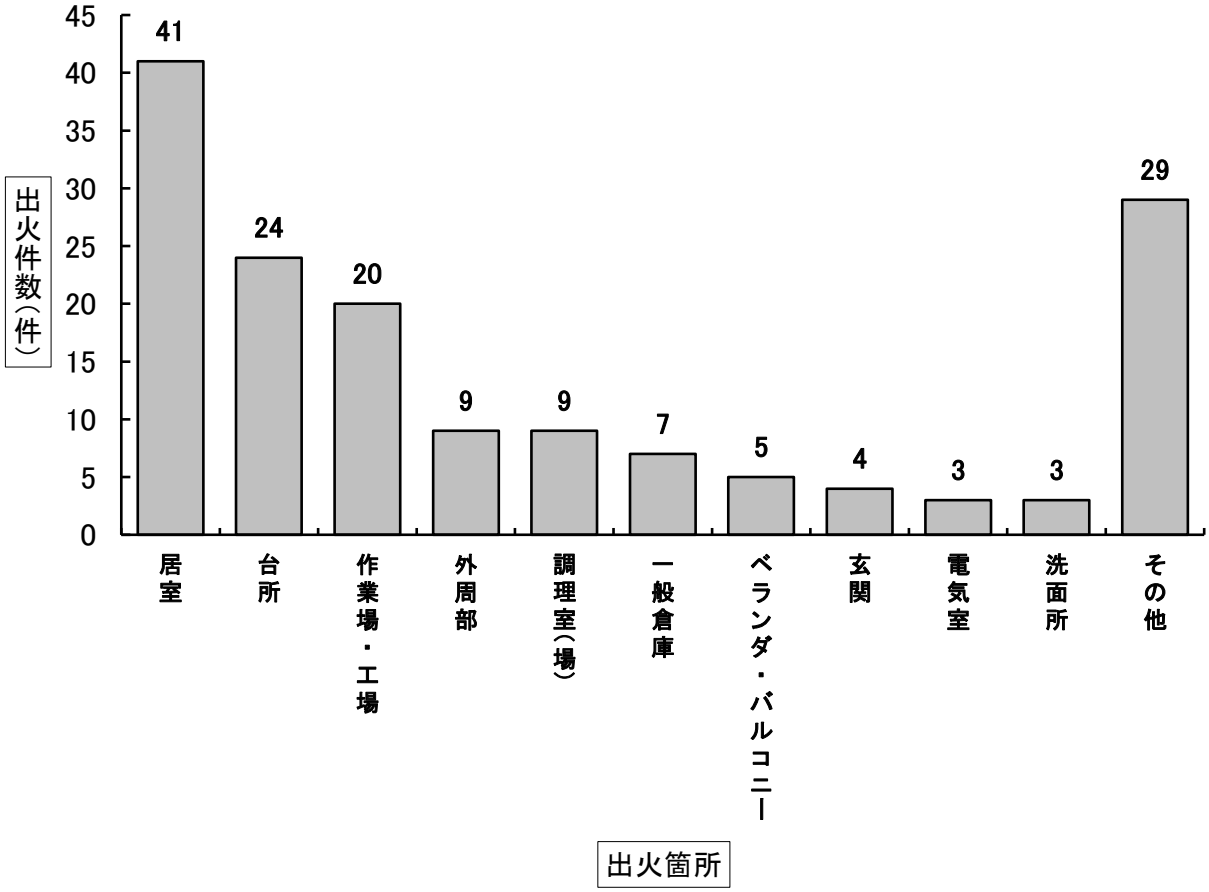
第6-2図　　建物火災の出火原因及び発火源・経過



キ 出火箇所の状況

建物火災の出火箇所は第6-3図のとおりで、居室が最も多く41件（26.6%）、次いで台所が24件（15.6%）、作業場・工場が20件（13.0%）となっている。

第6-3図　　建物火災の出火箇所の状況



ク　住宅火災

(ｱ) 発生状況

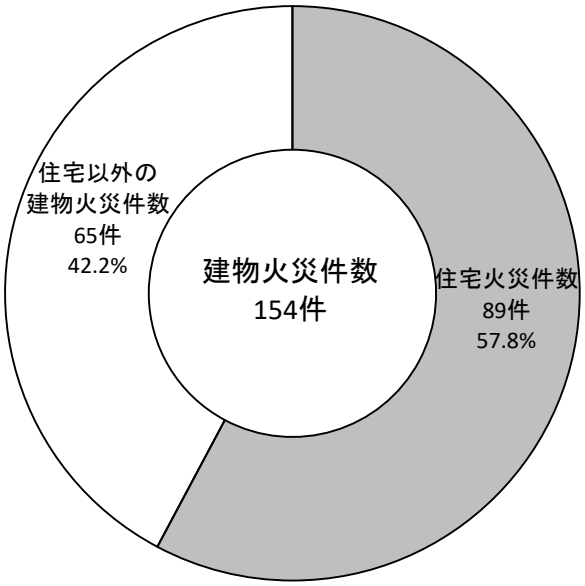
建物火災のうち、住宅火災（専用住宅・共同住宅・併用住宅の火災を指す。以下同様。）の発生数は第6-5表のとおりで、過去3年間の平均は約78件（専用住宅38件、共同住宅38件、併用住宅1.7件）である。また、住宅火災は第6-4図のとおり建物火災全体の57.8%を占めている。

第6-5表　　住宅火災の発生状況

件数 / 年	建物火災件数（件）	住宅火災件数（件）	専用住宅	共同住宅	併用住宅
平成29年	128	68 （ 53.1% ）	35 （ 51.5% ）	33 （ 48.5% ）	（ ）
平成30年	137	76 （ 55.5% ）	38 （ 50.0% ）	37 （ 48.7% ）	1 （ 1.3% ）
令和元年	154	89 （ 57.8% ）	41 （ 46.1% ）	44 （ 49.4% ）	4 （ 4.5% ）

注　1　住宅火災件数欄の（　）内は、建物火災件数との割合である。
　　2　専用住宅欄・共同住宅欄・併用住宅欄の（　）内は、住宅火災件数との割合である。

第6-4図　　住宅火災の発生状況



(ｲ) 損害額の状況

住宅火災の損害額は第6-6表のとおりで、建物火災損害額の57.3%を占めている。
過去３年間の平均は128,544千円（専用住宅106,658千円、共同住宅20,989千円、併用住宅896千円）である。

第6-6表　　住宅火災の損害額状況

件数 / 年	建物火災損害額（千円）	住宅火災損害額（千円）	専用住宅	共同住宅	併用住宅
平成29年	228,878	125,508 （ 54.8% ）	107,103 （ 85.3% ）	18,405 （ 14.7% ）	（ ）
平成30年	242,909	107,653 （ 44.3% ）	91,996 （ 85.5% ）	15,657 （ 14.5% ）	（ ）
令和元年	265,890	152,470 （ 57.3% ）	120,875 （ 79.3% ）	28,906 （ 19.0% ）	2,689 （ 1.8% ）

注　1　住宅火災損害額欄の（　）内は、建物火災損害額との割合である。
　　2　専用住宅欄・共同住宅欄・併用住宅欄の（　）内は、住宅火災損害額との割合である。

(ｳ) 出火原因及び発火源・経過

住宅火災の出火原因と主な発火源・経過は第6-7表のとおりで、出火原因は配線関係、放火（疑い含む）が最も多く18件で、住宅火災全体の20.2%を占めている。

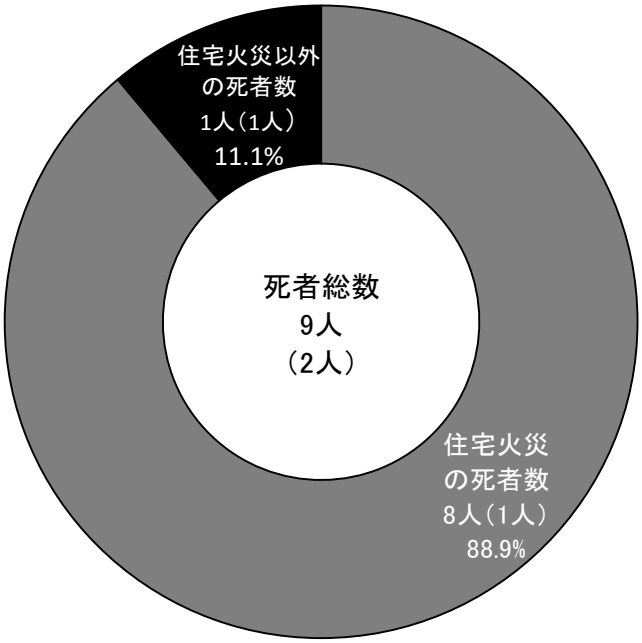
第6-7表　　住宅火災の出火原因及び発火源・経過

原因	経　　過	平成29年	平成30年	令和元年
こんろ	放置する、忘れる	13	2	10
	可燃物が動いて火源に触れる	2	4	2
	過熱する			1
	引火する		7	
	考え違いにより使用を誤る		3	
	伝導過熱する			
	その他	3	1	3
	計	18	17	16
たばこ	不適当なところに捨て置く	4	4	3
	火源が転倒落下する	3	6	3
	可燃物が火源の上に転倒落下する		1	
	可燃物が動いて火源に触れる			
	容器から火種がこぼれる			
	残り火の処置が不十分	1		
	その他	2	1	2
	計	10	12	8
ストーブ	可燃物が動いて火源に触れる	2	2	4
	輻射を受けて発火する	1	1	
	可燃物が火源の上に転倒落下する			
	考え違いにより使用を誤る		1	
	その他	4	2	2
	計	7	6	6
配線関係	絶縁劣化による発熱			2
	半断線により発熱		1	2
	金属の接触部が過熱する	3	4	4
	電線が短絡する	1	1	4
	スパークする			2
	その他	1		4
	計	5	6	18
そ　の　他		13	22	23
放火（疑い含む）		15	13	18
合　　計		68	76	89

(I)　死者発生状況

火災による死者のうち、住宅火災による死者数は第6-5図のとおりで、死者全体の50.0%を占めている。なお、図の（　）内は、放火自殺者等の数である。

第6-5図　　住宅火災の死者発生状況



a　年齢別死者発生状況

年齢別による死者は第6-8表のとおりで、高齢者（65歳以上）の死者が4人発生している。

第6-8表　　住宅火災の年齢別死者発生状況

	0歳 ～ 5歳	6歳 ～ 10歳	11歳 ～ 20歳	21歳 ～ 64歳	65歳 ～	不明	計	全死者数
平成29年				2	6		8	11
平成30年					1		1	2
令和元年				4	4		8	9

b　死亡に至った経過状況

死亡に至った経過状況は第6-9表のとおりである。

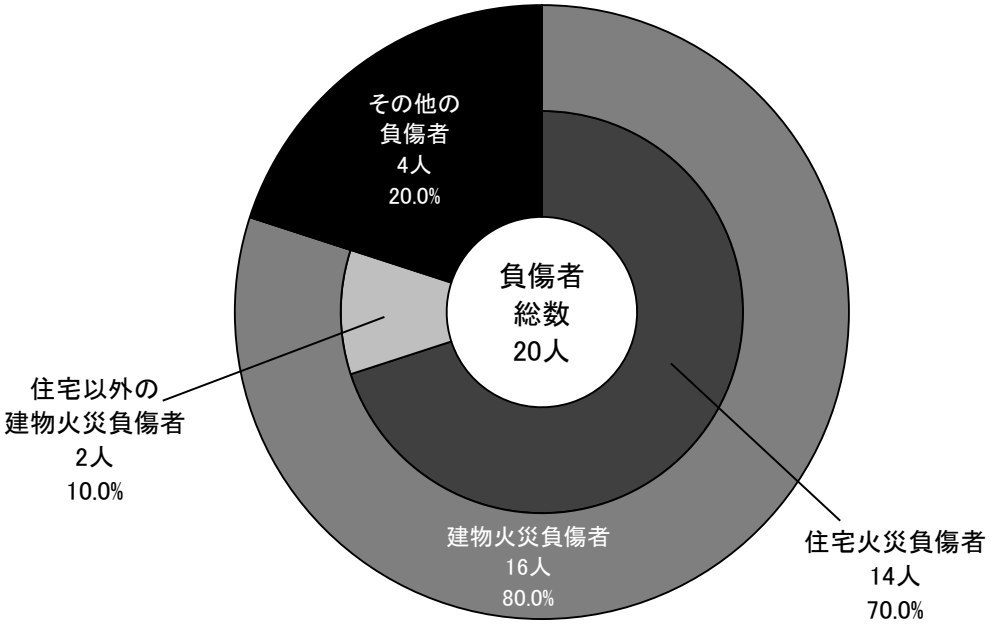
第6-9表　　住宅火災の死者発生経過状況

	熟睡	泥酔	逃げ遅れ	身体不自由	着衣着火	放火	その他	計	全死者数
平成29年				1	1	2	4	8	11
平成30年			1					1	2
令和元年			1	2		1	4	8	9

(ｵ)　負傷者発生状況

火災による負傷者のうち、住宅火災による負傷者は第6-6図のとおりで、負傷者全体の70.0%を占めている。

第6-6図　　住宅火災の負傷者発生状況



a　年齢別負傷者発生状況

年齢別による負傷者は第6-10表のとおりで、高齢者（65歳以上）が7人（50.0%）である。

第6-10表　　住宅火災の年齢別負傷者発生状況

	0歳 ～ 5歳	6歳 ～ 10歳	11歳 ～ 20歳	21歳 ～ 64歳	65歳 ～	計	全負傷者数
平成29年	1	1		8	6	16	33
平成30年			4	16	9	29	48
令和元年		1		6	7	14	20

b　負傷に至った経過状況

負傷に至った経過状況は第6-11表のとおりで、「火炎にあおられる」が最も多く10人（71.4%）となっている。

第6-11表　　住宅火災の負傷に至った経過状況

	平成29年	平成30年	令和元年
火炎にあおられる	3	16	10
煙を吸う	7	12	1
放射熱	2		1
飛散物		1	1
転落負傷			1
その他	4		
計	16	29	14
全負傷者数	33	48	20

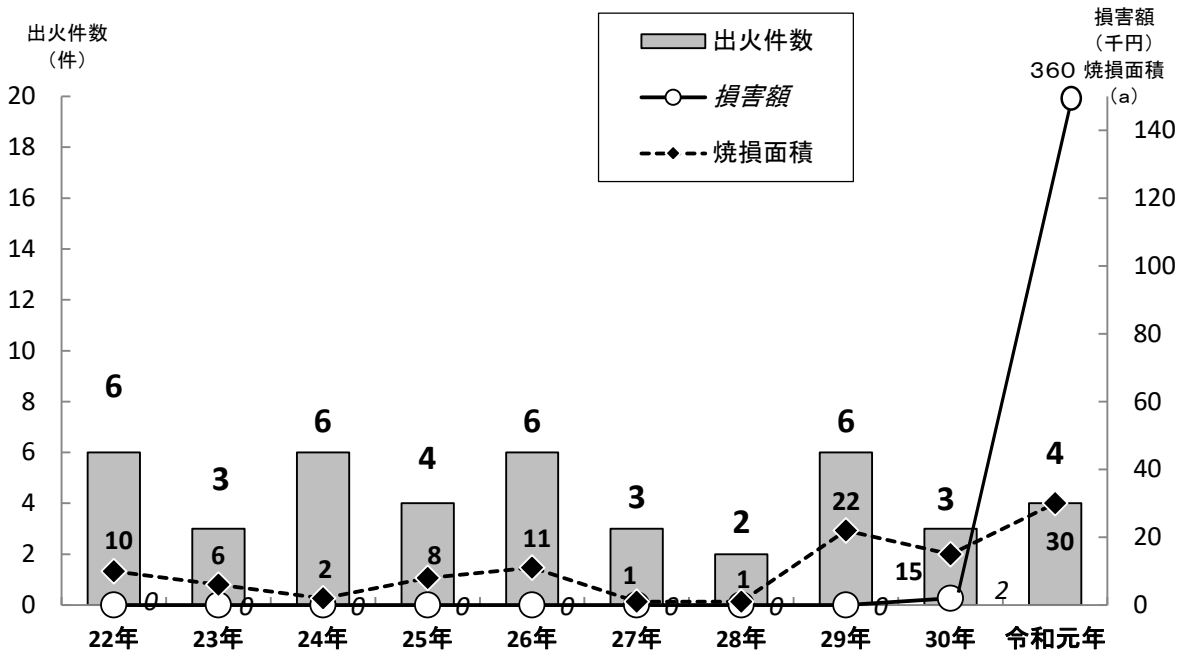
(2)　林野火災

ア　発生状況

林野火災は4件で、前年に比べると1件増加している。

過去10年間の推移は第6-7図のとおりで、平均は出火件数4.3件、損害額36.2千円、焼損面積10.6ａである。

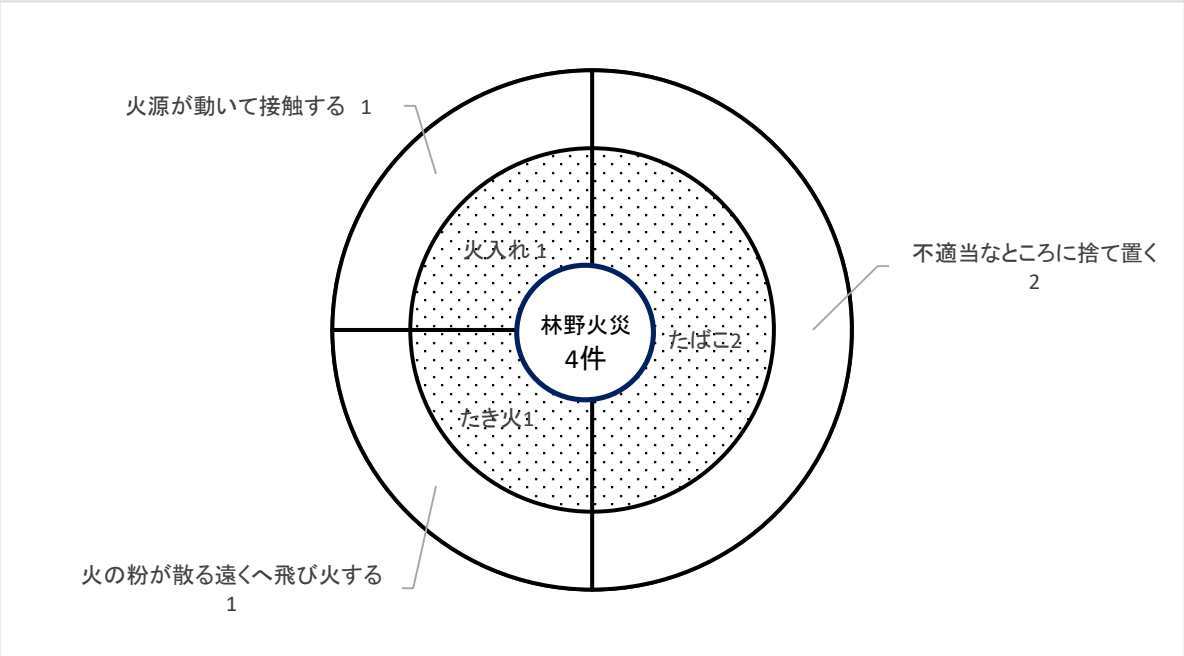
第6-7図　　林野火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

林野火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-8図のとおりである。

第6-8図　　林野火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

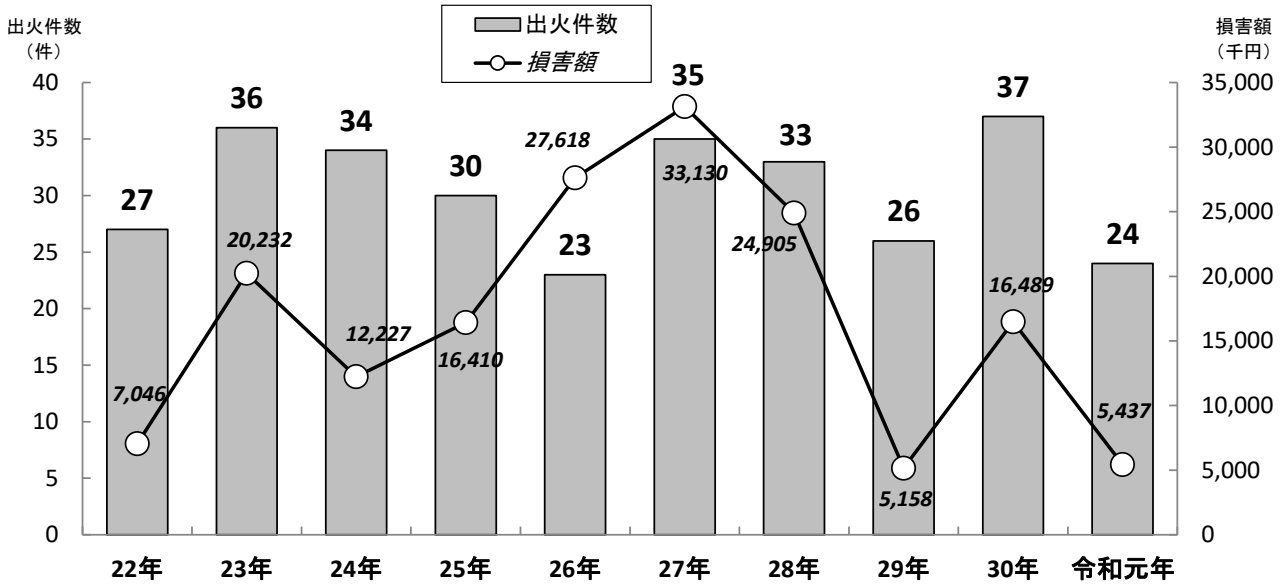
林野火災の出火箇所は、天然林3件、原野1件となっている。

(3)　車両火災

ア　発生状況

車両火災は24件で、前年に比べると13件減少している。
過去10年間の推移は第6-9図のとおりで、平均は出火件数30.5件、損害額16,865千円である。

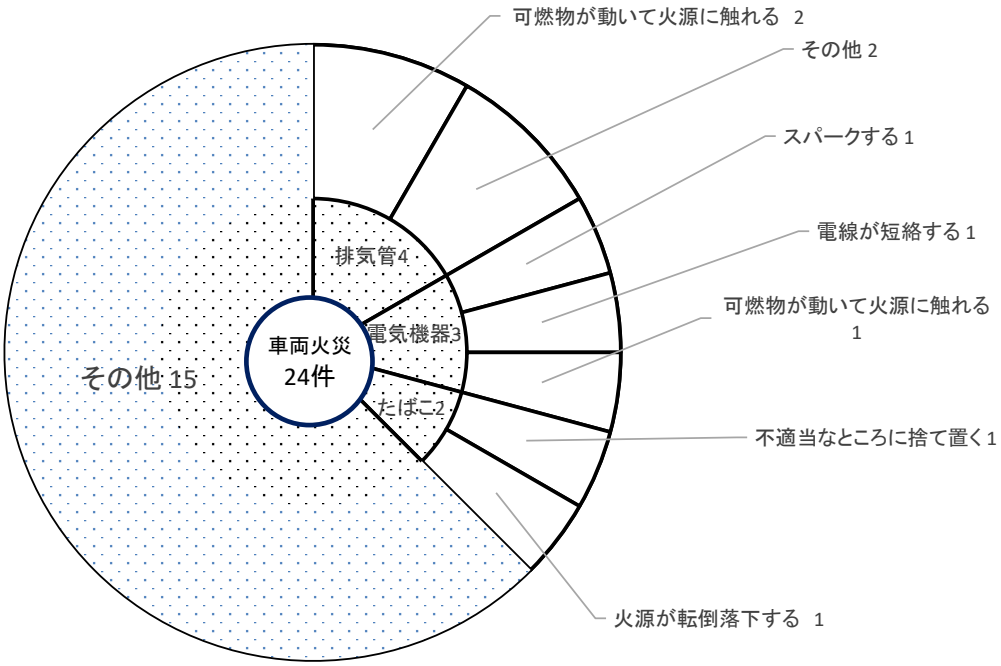
第6-9図　　車両火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

車両火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-10図のとおりで、排気管が4件(16.7%)と最も多く、次いで電気機器が3件（12.5%)となっている。

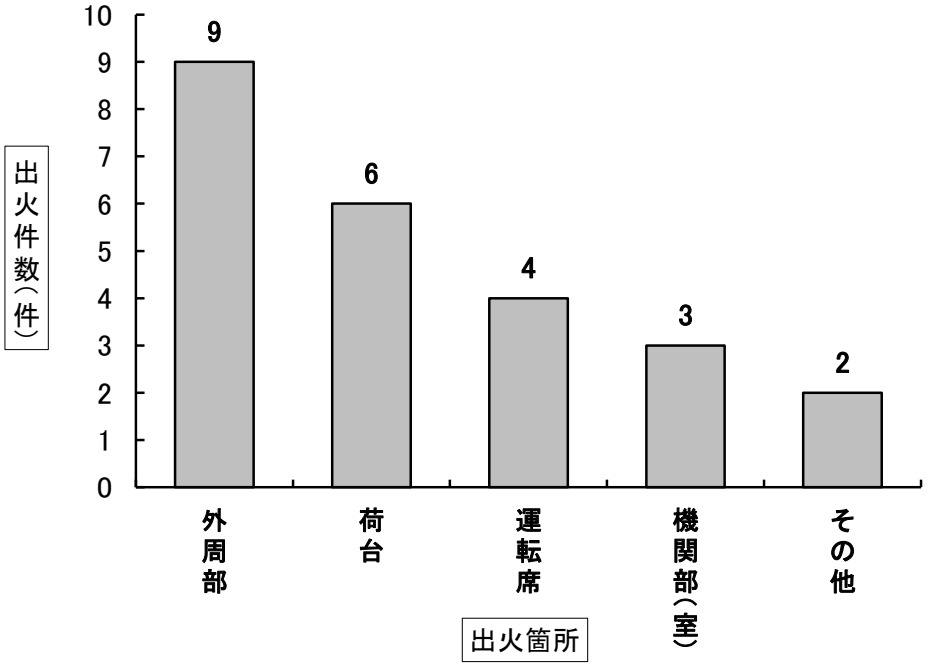
第6-10図　　車両火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

車両火災の出火箇所は第6-11図のとおりで、外周部が9件（37.5%）で最も多く、次いで荷台が6件（25.0%）となっている。

第6-11図　　車両火災の出火箇所の状況

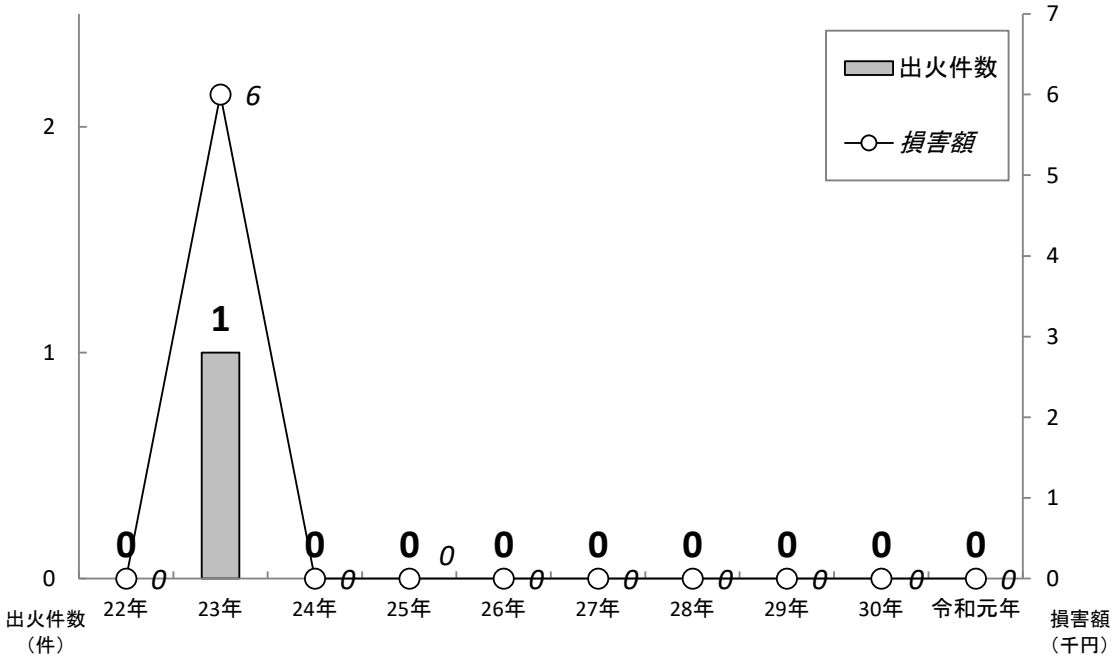


（4）船舶火災

船舶火災は発生していない。

過去10年間の推移は第6-12図のとおりで、平均は出火件数0.1件、損害額0.6千円である。

第6-12図　　船舶火災の推移（過去10年間）

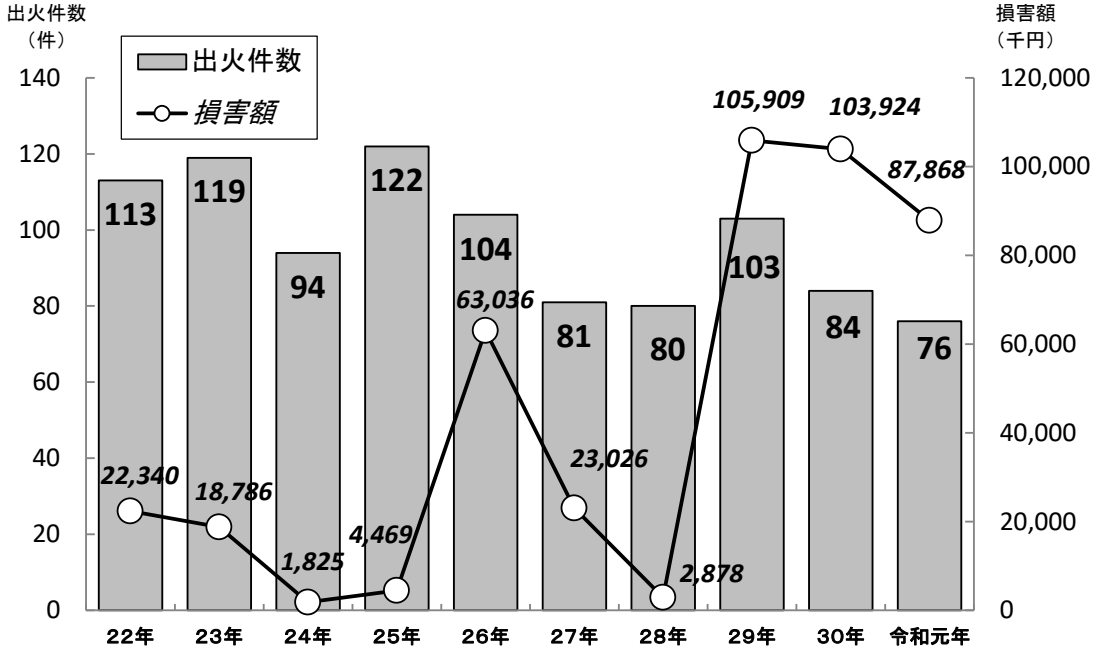


(5)　その他の火災

ア　発生状況

その他の火災は76件で、前年に比べると8件減少している。
過去10年間の推移は第6-13図のとおりで、平均は出火件数98件、損害額43,406千円である。

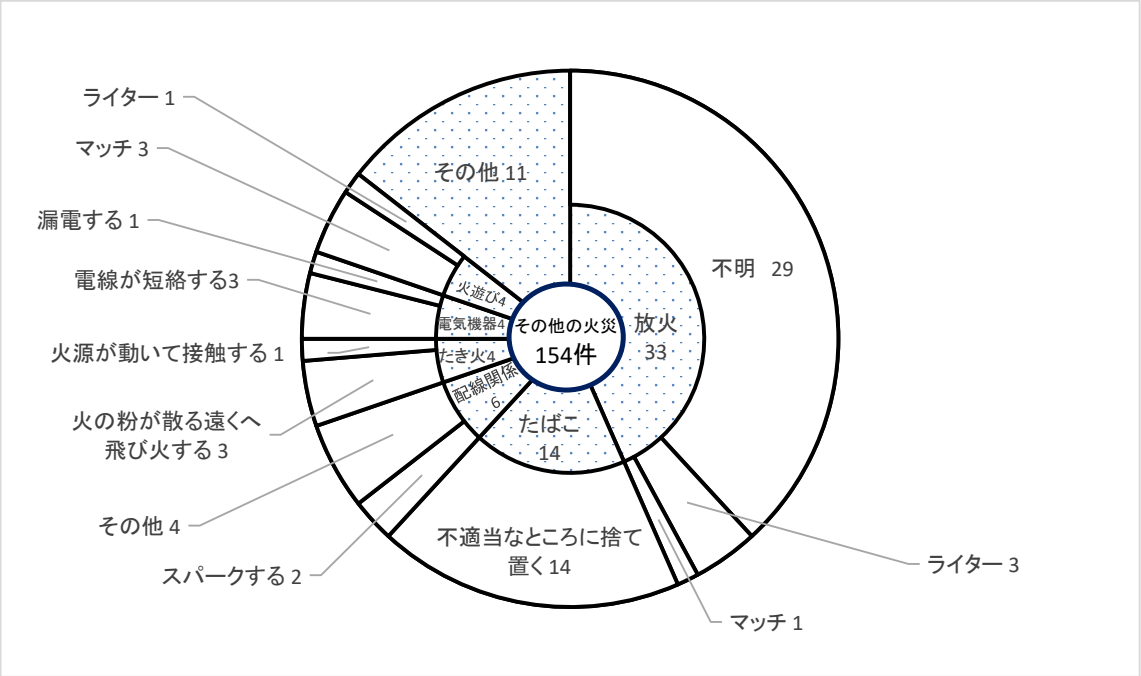
第6-13図　　その他の火災の推移（過去10年間）



イ　出火原因及び発火源・経過

その他の火災の出火原因及び主な発火源・経過は第6-14図のとおりで、放火（疑い含む）が最も多く33件（43.4%）、次いでたばこが14件（18.4%）、配線関係が6件（7.9%）となっている。

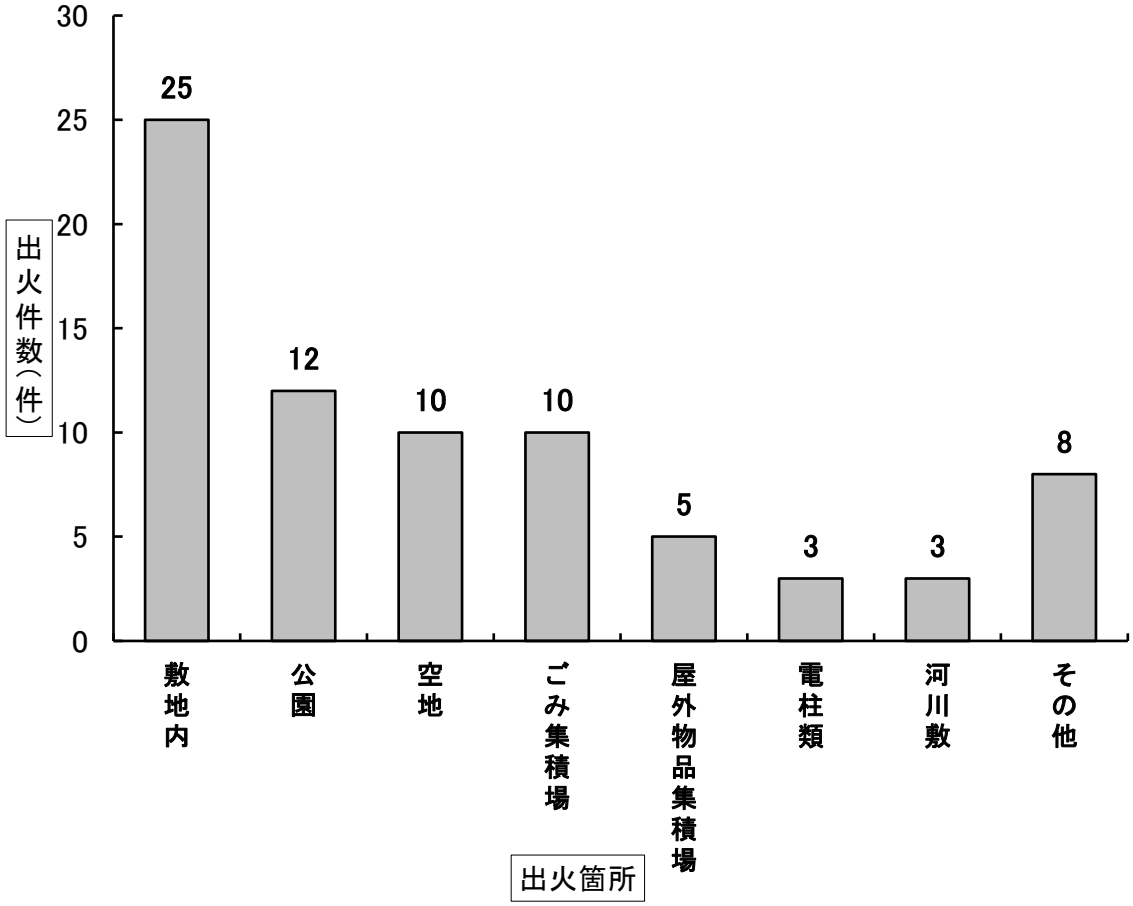
第6-14図　　その他の火災の出火原因及び発火源・経過



ウ　出火箇所の状況

その他の火災の出火箇所は第6-15図のとおりで、敷地内及び公園が合計で37件で、全体の48.7%を占めている。

第6-15図　　その他の火災の出火箇所の状況



7(1) 署所別火災発生状況

種別 / 署別		火災件数												焼損棟数					り災世帯				り災者数	死傷者		焼損面積			損害額（千円）								
		建物						建物以外																		建物			建物								
		計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	延焼	計	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損		死者	負傷者	床面積（㎡）	表面積（㎡）	林野（a）	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
累計		258	154	23	6	23	102		104	4	24			76	219	36	8	44	131	177	32	11	134	336	9	20	4,005	564	30	363,247	265,890	179,749	86,141	360	9,185			87,812	
中央署	計	82	56	8	3	10	35		26		6			20	89	12	5	24	48	103	23	8	72	178	5	5	1,425	412		102,782	99,193	81,654	17,539		3,344			245	
	本署	31	19	2	2	4	11		12		2			10	29	2	3	10	14	56	13	6	37	94	3	3	644	113		54,867	52,631	46,990	5,641		2,169			67	
	蘇我	17	15	1		1	13		2					2	22	3		5	14	21	4	1	16	28		1	219	181		14,214	14,101	7,384	6,717		110			3	
	宮崎	17	10	3	1	2	4		7		2			5	19	5	2	6	6	13	4		9	25	1	1	431	66		17,331	16,159	14,953	1,206		1,065			107	
	生浜	15	12	2		3	7		3		1			2	19	2		3	14	13	2	1	10	31	1		131	52		16,355	16,302	12,327	3,975					53	
	臨港	2							2		1			1															15								15	
花見川署	計	36	16	3		1	12		20		7			13	23	5		2	16	17	1		16	27	1	3	460	2		85,667	8,212	5,412	2,800		3,021			74,434	
	本署	10	3			1	2		7		2			5	3			1	2	2			2	3			1			75,400	41	8	33		2,506			72,853	
	幕張	11	8	2			6		3		1			2	14	4			10	11	1		10	17		2	413			7,721	7,169	4,654	2,515					552	
	畑	6	1				1		5		1			4	1				1	1			1	2						469					440			29	
	作新台	9	4	1			3		5		3			2	5	1		1	3	3			3	5	1	1	46	2		2,077	1,002	750	252		75			1,000	
稲毛署	計	33	18	1		3	14		15	1	4			10	21	2		3	16	9			9	17		1	901	9	1	68,268	66,904	10,173	56,731	60	1,156			148	
	本署	26	13	1		1	11		13	1	4			8	16	2		1	13	6			6	13		1	857	8	1	63,941	62,577	5,969	56,608	60	1,156			148	
	西千葉	7	5			2	3		2					2	5			2	3	3			3	4			44	1		4,327	4,327	4,204	123						
若葉署	計	47	26	8	2	6	10		21	1	3			17	39	14	2	12	11	19	6	2	11	34	3	4	1,017	78		76,843	63,382	59,905	3,477		757			12,704	
	本署	7	6	2	1	1	2		1					1	14	5	1	6	2	6	2		4	10	1		159	52		5,899	5,330	4,315	1,015		294			275	
	桜木	9	5	1		1	3		4		1			3	5	1		1	3	2			2	5			14			547	507	237	270		31			9	
	大宮	2	1	1					1	1					1	1				1	1			1		1	113			16,896	16,896	16,858	38						
	都賀	12	7	1	1	2	3		5					5	10	4	1	2	3	6	1	2	3	10	1		396	1		30,936	30,918	29,645	1,273					18	
	泉	12	4	2		2			8		1			7	5	2		3		1	1			2		1	203	16		19,447	6,925	6,375	550		120			12,402	
	殿台	5	3	1			2		2		1			1	4	1			3	3	1		2	6	1	2	132	9		3,118	2,806	2,475	331		312				
緑署	計	21	13	2	1	1	9		8	2				6	16	2	1	1	12	9	1	1	7	27		3	151	53	29	11,807	11,265	8,585	2,680	300	240			2	
	本署	8	6				6		2					2	6				6	3			3	11		1		2		899	899	10	889						
	誉田	4	3		1	1	1		1					1	3		1	1	1	3		1	2	9			26	50		5,762	5,762	5,385	377						
	土気	5	3	1			2		2					2	6	1			5	3	1		2	7		2	109	1	17	3,769	3,227	1,824	1,403	300	240			2	
	越智	4	1	1					3	2				1	1	1											16		12	1,377	1,377	1,366	11						
美浜署	計	39	25	1		2	22		14		4			10	31	1		2	28	20	1		19	53		4	51	10		17,880	16,934	14,020	2,914		667			279	
	本署	8	4	1		1	2		4		1			3	11	1		1	9	10	1		9	25		1	50	3		11,480	11,434	11,214	220		22			24	
	高浜	7	7			1	6								7			1	6	5			5	14		1	1	6		3,755	3,755	2,791	964						
	打瀬	24	14				14		10		3			7	13				13	5			5	14		2		1		2,645	1,745	15	1,730		645			255	

7 (2) 原因別火災発生状況表

| 署別月別 ＼ 項目 | 計 | 一般火気 | | | | | | | | | | | | | 電気関係 | | | | | | | | | | | | |

7(3) 原因別・時間別及び覚知別火災発生状況

項目		計	時間帯 0～1時	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～	覚知別 IP一九	NTT一九	携帯一九	警察電話	加入	携帯加入	駆け付け	事後聞知	その他	焼損面積 建物床(㎡)	建物表(㎡)	林野(a)	損害額(千円) 総数	建物	林野	船舶	航空機	車両	その他	爆発
		258	9	10	6	5	5	6	5	10	6	11	18	13	16	11	22	9	17	10	10	18	12	13	8	8	22	30	123	15	7	2	2	55	2	4,005	564	30	363,247	265,890	360			9,185	87,812	
一般火気	たばこ	28	1		1							2	2	2	1	2	4	2	3	2	1		2	2		1	5	2	16	3	1			1		271	50	1	12,865	11,304	60			75	1,426	
	たき火	4											1	1		1	1											1	3										120					120		
	煙火	1																						1			1																			
	ごみ焼却炉の火の粉	1																				1							1																	
	ライター	2										1														1			1					1					44	1					43	
	ローソク	2										1											1					1						1		113			16,896	16,896						
	風呂かまど	1																					1						1							109	1		3,456	3,216				240		
	火のついた紙	1												1															1																	
	枯れ草焼き	2												1		1											1		1									25	300		300					
	たき火の火の粉	3											1		2														3							300		4	3,895	3,345					550	
	グラインダーの火花	1								1																								1					6	6						
	研磨機の火花	1											1															1									20		3,096	3,096						
	ベルト	1																				1					1												1,518	1,518						
	金属と金属の衝撃火花	3										1			1		1												2	1																
電気関係	電気ストーブ・火鉢(開放式)	2			1													1										1	1							40	30		2,994	2,994						
	屋内配線	3													1		1									1			2					1		73			5,944	5,944						
	配線接触部	4											1				1		1			1						1	1			1		1					8	5					3	
	コンピューター配線	1						1																					1								1		40	40						
	その他の電灯電話等の配線	1			1																							1																		
	その他の配線	1																								1		1											4,150	4,150						
	その他の配線器具	5											1	1	1								1	1					3					2		310	1		26,799	26,799						
	配電線(低圧)	1																1										1									1		200	200						
	配電線(高圧)	3							1	1							1												2		1															
	引込線(低圧)	2									1		1															2								50	35		3,699	3,698					1	
	引込線(高圧)	1											1																					1					4						4	
	リチウム電池	4					1				1				1					1								1	2				1			1			5,473	4				22	5,447	
	蓄電池	2								1							1														1			1					772					588	184	
	充電式電池	1																	1												1								20	20						
	電気クッキングヒーター	2																			1		1						1					1			1		285	285						
	電子レンジ	3			1																	1		1				1		1				1					13	13						
	電気ポット	1										1																						1					5	5						
	ヘアードライヤー	1		1																									1							24			3,738	3,738						
	電気トースター	2															1				1								1					1					1	1						
	電気焼き器	1																			1							1											353	353						
	冷暖房機	2											1						1										1					1			3		39	39						
	扇風機	1			1																								1										27	27						
	テレビ(液晶モニタ式)	1																	1															1					2	2						
	溶接器	2													1	1													1					1		20			320	320						
	その他の固定の電熱器	2				1				1																	2										4		310	310						
	その他の電気機器	4	1											1			1						1				2		1	1									80,724					2,219	78,505	
	その他の電気装置	1															1																	1					20	20						
	配電用変圧器	1																		1														1					30	30						
	モーター	1																		1							1												55	55						
	コンデンサー(低圧)	1																				1							1								1		500	500						
	コンデンサー(高圧)	1																	1															1					10	10						
	抵抗器	1															1											1										112	112						
	安全器	1																				1							1							14	50		3,055	3,055						
	その他の遮断機(高圧)	1											1																					1												
	接続器(その他)	2															1		1															2					3	3						
	スイッチ	1												1														1											14	14						
	プラグ	1																				1						1								62	11		2,124	1,555				294	275	
	テーブルタップ	4												1	1	1									1		1				1			2		1			800	800						
	コード	2		1											1													1		1						84			6,264	6,264						
	器具付きコード	2											1		1														2							53			18,873	17,606				1,267		
	モルタルラス	1	1																										1							71			2,393	2,393						
	その他の漏電により発熱し易い部分	1																	1										1							187	39		2,639	2,639						
	粉体摩擦によるスパーク	1						1																				1								1			30	30						
危険物	石油・ガソリンストーブ(開放式)	3													1							2							3							422	206		24,231	24,121				110		
	石油ガソリンこんろ	1																1											1							16			1,377	1,377						
LPG	ガステーブル	1								1																			1										55	55						
	ガスストーブ(開放式)	1																			1									1						50			11,213	11,213						
	ガスこんろ	2	1											1															1					1		1			56	56						
	大型こんろ	1															1												1							13			1,547	1,547						
	その他の液化石油ガスを用いる移動可能な道具	2							1				1																2							2			575	175				400		
都市ガス	ガステーブル	13								1			1	1		1	1				2	1	1	1	1	2	2	2	4					5		2	3		491	491						
	大型こんろ	3			1																			1	1				1		1			1		22			884	758				126		
	工業用炉	1																1										1																		
アセチレン	アセチレンガス溶接器・切断機	1																				1							1																	
車両	内燃機関	1										1																	1										370					370		
	交通機関内配線(その他)	4								1	1						1			1									3					1					1,436	373				1,063		
	高温気体-排気管	4														2		1				1					1		2						1				1,891					1,891		
	プロペラシャフト	1										1																	1										28					28		
	プーリー	1																1											1										270					270		
	ブレーキライニング	2									1		1																1					1					139	110				29		
高温の個体	溶融金属	2										1	1																					2					1,014	1,014						
	溶融片	1					1																											1		1										
	のろ	1															1																	1					3	3						
	その他の高温の個体	2														1	1												1					1			10		41	10				31		
	その他の高温で熱せられたもの	1			1																													1												
放火		50	4	4	2	2	1	3	2	2	1	2	2	1	2	1	1		2	2	3	4	2	4	1	2	2	3	27	6				12		230	55		14,027	12,795					1,232	
放火の疑い		11		3					1					1						2			2		2			2	8						1	234	26		13,458	13,444					14	
火遊び		4																1	3										3	1																	
放火・火遊び以外で無意識に火をつける		3	1																					1	1		1							2					15	15						
不明		5		1			1												1			1		1			1	1	3							1,118	15		71,554	71,392				42	120	
その他	油かす	1																							1							1							94	94						
	揚げかす	1									1																				1								8						8	
	落雷する	1																	1										1																	
	取灰	1								1																		1																		
	野積みのごみ	1															1																	1												
	その他の自然発火性物質及び禁水性物質	1													1												1									110			792	792						
	その他の自然発火し易い油類	2						1														1							1				1						767	767						
	凸面鏡・凹面鏡	1													1														1								1		1,873	1,873						

7(4) 火 災 の 推 移 状 況

（昭和24年～令和元年）

年別	出火件数（件）	人口（万人）	出火率	損害状況				
				焼損棟数（棟）	焼損床面積（㎡）	損害額（円）	死者（人）	負傷者（人）
昭和 24	33	12.5	2.6	52	3,488	26,745,312	1	0
25	40	13.3	3.0	36	1,182	4,493,000	1	0
26	44	13.4	3.3	57	3,405	244,772,000	0	3
27	38	13.6	2.8	40	1,739	1,230,000	0	4
28	41	15.1	2.7	36	779	2,291,000	0	5
29	76	17.5	4.3	60	2,485	2,383,000	0	8
30	85	19.7	4.3	61	2,991	14,558,000	1	8
31	111	20.4	5.4	99	2,325	29,585,000	0	5
32	112	21.4	5.2	100	2,569	48,310,000	2	15
33	94	23.3	4.0	77	3,626	37,339,000	2	4
34	88	24.4	3.6	79	2,954	40,287,000	1	11
35	100	24.1	4.1	82	3,430	38,322,000	2	7
36	129	25.6	5.0	50	7,641	13,812,000	4	9
37	162	26.9	6.0	126	3,364	48,896,000	0	11
38	222	29.5	7.5	129	8,823	122,604,000	2	21
39	218	31.5	6.9	125	3,822	88,602,000	2	20
40	262	33.2	7.9	128	4,652	97,331,000	4	26
41	246	36.2	6.8	160	5,153	52,989,000	1	11
42	288	38.5	7.5	200	6,370	79,974,000	1	27
43	320	42.0	7.6	238	7,137	83,799,000	10	36
44	340	46.7	7.3	210	5,151	166,799,000	5	24
45	362	48.2	7.5	240	10,719	296,562,000	18	30
46	389	51.6	7.5	276	15,420	1,753,563,000	5	102
47	339	54.4	6.2	295	19,728	350,042,000	8	72
48	478	58.4	8.2	332	8,942	415,958,000	12	49
49	392	62.6	6.3	261	6,138	461,582,000	5	47
50	377	65.9	5.7	242	6,060	763,049,000	10	45
51	375	68.0	5.6	290	6,235	313,163,000	5	32
52	346	70.1	4.9	253	6,120	460,435,000	12	37
53	419	71.8	5.8	297	10,051	708,552,000	12	44
54	458	73.6	6.2	320	9,217	1,117,560,000	21	45
55	291	74.6	3.9	378	5,528	565,104,000	9	35
56	362	75.5	4.8	292	5,422	422,409,000	5	28
57	373	76.1	4.9	242	5,480	474,121,000	6	45
58	324	77.2	4.2	221	5,273	653,827,000	8	30
59	343	78.2	5.9	298	6,259	795,286,000	5	37
60	333	79.0	4.2	293	5,932	584,805,000	6	48
61	335	79.8	4.2	243	5,453	626,188,000	7	34
62	293	80.6	3.6	231	3,715	450,175,000	7	34
63	355	81.6	4.3	308	6,130	887,597,000	13	37
平成 元	288	82.3	3.5	254	4,270	479,883,000	9	34
2	370	82.8	4.5	264	4,144	497,788,000	6	37
3	378	83.4	4.6	273	6,030	1,125,923,000	2	42
4	364	84.3	4.3	285	4,951	650,045,000	11	37
5	395	85.1	4.6	263	5,502	673,725,000	14	67
6	405	85.4	4.7	329	7,802	852,364,000	13	44
7	457	85.7	5.3	300	6,916	685,969,000	14	55
8	403	86.0	4.7	268	6,974	813,388,000	7	50
9	410	86.4	4.7	296	5,839	670,226,000	14	51
10	329	87.2	3.8	274	5,092	464,328,000	15	51
11	383	88.1	4.4	274	6,585	1,010,566,000	12	64
12	369	88.9	4.2	226	4,692	552,004,000	14	50
13	444	89.7	4.9	294	7,028	712,681,000	15	64
14	418	90.5	4.6	265	4,654	584,758,000	12	63
15	366	91.4	4.0	292	6,400	630,600,000	12	78
16	385	91.9	4.2	307	7,368	684,865,000	15	62
17	348	92.5	3.8	229	4,147	474,082,000	14	80
18	323	93.1	3.5	223	4,015	496,228,000	6	68
19	366	93.8	3.9	259	3,394	286,577,000	9	50
20	310	94.9	3.3	228	5,348	381,556,000	2	71
21	316	95.6	3.3	216	5,575	684,774,000	6	57
22	317	96.3	3.3	224	5,468	418,089,000	12	38
23	316	96.3	3.3	187	5,414	446,250,000	12	39
24	295	96.3	3.1	197	3,694	401,041,000	13	40
25	330	96.2	3.4	220	4,059	510,491,000	13	55
26	300	96.3	3.1	206	3,156	381,765,000	5	78
27	279	96.7	2.9	211	3,314	349,203,000	8	44
28	265	97.3	2.7	182	1,857	225,781,000	7	39
29	263	97.4	2.7	166	3,036	339,945,000	11	33
30	261	97.5	2.7	164	2,237	363,240,000	2	48
令和 元	258	97.8	2.6	219	4,005	363,247,000	9	20

火 災 統 計

令和2年5月発行
編集発行　千葉市消防局予防部予防課
千葉市中央区長州1-2-1
電話　043-202-1663　FAX　043-202-1669
E-Mail　yobo.FPP@city.chiba.lg.jp